

「溶連菌感染症」が、 発生しています。

● 症状・特徴 疑わしい場合は早めに受診を！

- ・ 突然の高熱
- ・ のどの痛みがあり、しばしば嘔吐をとまなう
- ・ 舌にイチゴのようなブツブツができる
- ・ 身体や手足にかゆみのある発しんが出ることがあり、
発しんが治まった後、指の皮がむけることがある



● もし、溶連菌感染症と診断されたら…

お休みしてください

【登所(園)のめやす】 抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること。ただし、治療の継続は必要



こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜 伏 期 間】 2～5 日

【感染しやすい期間】 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間

● ご家庭で気をつけること

- ・ 処方されたお薬は、症状がおさまっても指示通り、最後まで飲みましょう。治療が不十分な場合には、発症後数週間後にリウマチ熱や急性糸球体腎炎をおこすことがあります。
- ・ くり返しかかることがあります。

